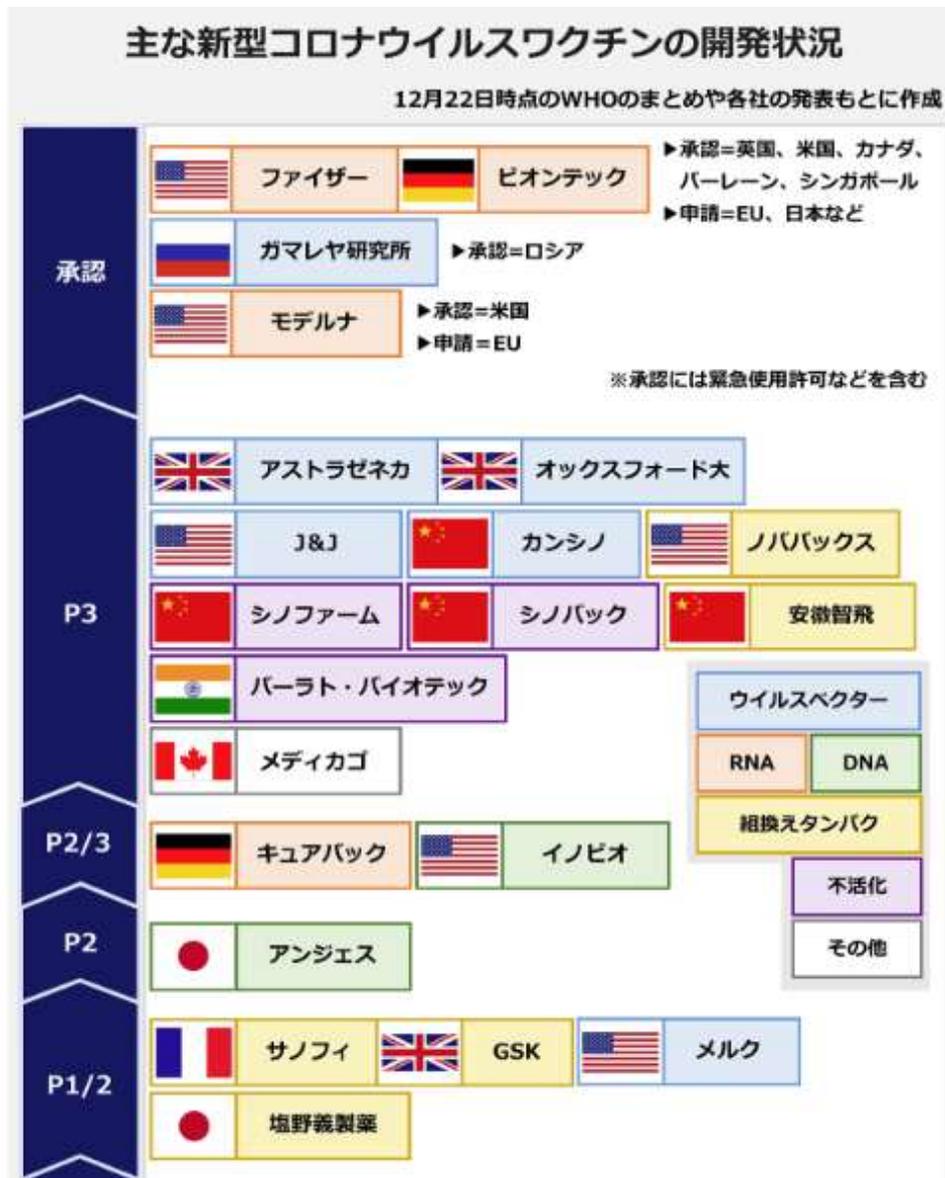


6. 解説「関連データ・用語・仕組み」：新型コロナワクチンの開発状況

「WHO の 12 月 22 日時点のまとめによると、現在、臨床試験に入っている COVID-19 ワクチン候補は 61 種類。このほかに 172 種類が前臨床の段階にある」とのこと。



出典:新型コロナウイルス 治療薬・ワクチンの開発動向まとめ【COVID-19】(12月25日 UPDATE) 2020/12/25 <https://answers.ten-navi.com/pharmanews/17853/>

承認され接種が始まったアメリカの2つのワクチンは、「mRNA」(メッセンジャーRNA)という今回初めて実用化された創薬技術タイプで、数年程度かかると言われたワクチン開発を1年弱に短縮するというイノベーションを興している。なお、ロシアの国立ガマレヤ研究所が開発したワクチンは「ウイルスベクター」タイプ、中国のワクチンは「不活化」タイプである。

[参考] 【特集】mRNA 医薬が未来を変える ナノキャリア(株) 最終更新 2020年12月25日
<https://bit.ly/2WNlt2S> 他